


施設名	親不知旧道		 <p>(文献1より)</p>						
所在地	新潟県 糸魚川市								
管理者等	糸魚川市								
施設種類・分野	道路								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>親不知旧道は、明治11年の明治天皇北陸地方御巡幸の際に、危険の伴う海岸沿いの道避け、山道を遠回りして通行しなければならなかったことが地元住民の間に深い憤りを感じさせ、新道開通運動が大いに盛り上がった。ついにはその努力が実り明治13年の新潟県議会で決議され、明治15年5月に着工し、翌16年12月に親不知国道が開通した。(文献1より)</p> <p>昭和41年の国道8号天険トンネルの完成により使用されなくなり、現在は遊歩道として使用されている。(文献2より)</p>								
築造時期	明治中期			時期詳細	明治16年				
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>開通によって人々の往来は激しくなり、それに伴って人力車は急増し、旅籠、飲食店、諸品の小売店なども増え、この地方一帯の村々に多大な利益をもたらすに至った。(文献1より)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	—	近代化産業遺産 (経産省)	—	世界遺産 (ユネスコ)	—
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:土木学会関東支部HP (https://www.jsce.or.jp/branch/kanto/04_isan/h19/h19_2.html)</p> <p>文献2:糸魚川市観光協会HP「糸魚川観光ガイド」 (http://www.itoigawa-kanko.net/spot/oyashirazu_koshirazu/)</p>								
管理者等のHP (URL等)	—								